

【相談】



製品加工図面に、「JIS B 0041-B2.5/8」と記載されています。
どのような工具を使用すれば良いのですか？

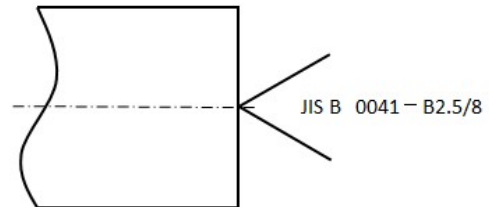
【回答】

「JIS B 0041」は、センタ穴の簡略図示方法を規定したものです。
φ2.5のB形センタ穴ドリルを使用すれば良いと思いますが、
JIS B 0041 には、若干細かい規定がありますので、「解説」を
参考にして、再度 加工図面を確認してください！

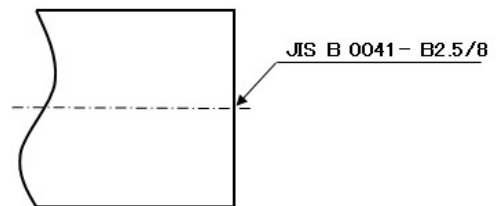


【解説】

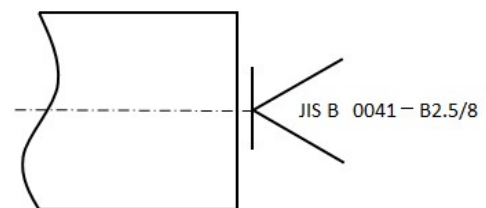
「JIS B 0041」に続く「B」は、センタ穴の種類を示す記号です。「2.5」は、パイロット穴（錐）径を表しています。
それに続く「/8」は座ぐり穴の大端径を示しています。
上記の事を踏まえると使用する工具は、
【センタ穴ドリルB形 2.5X60° X10】と言う事になるかと思えます。
又、最終的に仕上げるセンタ穴の形状については、「左図」のように3種類で示されますので加工図面の記載内容を十分確認することが、大切になります。



【センタ穴を最終仕上がり部品に残す場合】



【センタ穴を最終仕上がり部品に残しても良い場合】



【センタ穴を最終仕上がり部品に残してはならない場合】



【参考】

ちなみに【JIS B 0041-B2.5/8】のセンタ穴加工に使用出来る当社製品は、
下記の3種類があります。
被削材や加工条件 等によって選定使用してみてください。



強ねじれ溝 JIS B形 60°
センタ穴ドリル (CESB)
2.5X60° X10



弱ねじれ溝 B形 60° (旧JIS 2形)
センタ穴ドリル (CD-S II)
2.5X60° X12



強ねじれ溝 B形 60° (旧JIS 2形)
センタ穴ドリル (CE-S II)
2.5X60° X12